

こどものための音楽ファンタジー
— 「ジャックとまめの木」と「うらしまたろう」 —

淡路和子

Musical Fantasy for Children

— “Jack and the Bean-stalk” and “Urashima-Taro” —

Kazuko Awaji

「ジャックとまめの木」

初演（四條畷学園短期大学「こどもげきじょう」）

日 時 : 2006年11月18日（日）
場 所 : 四條畷学園総合ホール講堂
演 奏(歌) : 四條畷学園幼稚園 年長組
(アンサンブル) 四條畷学園短期大学音楽研究室
ナレーター : 西村 育子（四條畷学園幼稚園教諭）

「うらしまたろう」

初演（四條畷学園短期大学「保育祭・こどもげきじょう」）

日 時 : 2007年11月16日（日）
場 所 : 四條畷学園総合ホール講堂
演 奏(歌) : 四條畷学園大学付属幼稚園 年長組
(アンサンブル) 四條畷学園短期大学音楽研究室
ナレーター : 三角 真希（四條畷学園大学付属幼稚園教諭）

* 四條畷学園短期大学 保育学科

「ジャックとまめの木」

オープニング

ジャック ジャック ジャック

どんなぼうけん したの

ジャック ジャック ジャック

おはしきかせてよ

そらま だどとく まめのきを

のぼつてのぼつて どこい

た-

ジャック ジャック ジャック

はじ まり はじ まり

ジャック と まめ の

き

rit.

おつかい

おつかいおつかい おつかいおつかい うれしい な

「まちへ行こう。牛を売るんだ！」

それはあおい かぜはとつてもいにおい

ふしぎなおじいさん

「ふしぎなふしぎな このまめ まいたら たった 一晩で そらまで のびるよ うそではない」

かあさんの怒り

まめの伸びる音楽

不思議を表す音楽

まめのきのぼろ

Musical score for the first system of 'まめのきのぼろ'. It consists of two staves: a vocal line and a piano accompaniment line. The piano part features a prominent eighth-note accompaniment. The lyrics 'まめのき' are written under the first staff.

Musical score for the second system of 'まめのきのぼろ'. It consists of two staves: a vocal line and a piano accompaniment line. The lyrics 'のぼるよーみたこともない おおきなまめのき' are written under the first staff.

Musical score for the third system of 'まめのきのぼろ'. It consists of two staves: a vocal line and a piano accompaniment line. The lyrics 'まめのきをのぼるよーかゆいよーなほろけーやねこえー' are written under the first staff.

Musical score for the fourth system of 'まめのきのぼろ'. It consists of two staves: a vocal line and a piano accompaniment line. The lyrics 'のぼるよーのぼるよーのぼるよーのぼるよー' are written under the first staff.

Musical score for the fifth system of 'まめのきのぼろ'. It consists of two staves: a vocal line and a piano accompaniment line. The lyrics 'あーれ? あーれ?' are written under the first staff.

ジャックがかくくれる音楽

Musical score for 'ジャックがかくくれる音楽'. It consists of a single staff with a treble clef and a key signature of one sharp (F#). The tempo marking 'accel.' is present. The melody is simple and rhythmic.

そーつと

みつからないよに そーつと そーつと

おとしやいけない そーつと きんかのふくろはおもい けど

おとしやいけない そーつと そーつと

まめのきをおりる音楽

金のたまごをうむにわとり (カノン)

こっここっこっ ぎんのたまご うむよ

こっここっこっ ぎんのたまご うむよ

まめのさおりる (二部合唱)

Musical score for 'まめのさおりる (二部合唱)'. The score is written for two voices (Soprano and Alto) and piano accompaniment. The lyrics are: (上) ジャックはおりる ジャックはおりる (下) おおおとこは ドカドカ まめのき スルスル ジャックはおりる おいかけ ズル スル ドカドカ ドカドカ スル スル ドカドカ カウベルなど 手のひらで

Musical score for 'まめのさおりる (二部合唱)'. The score is written for two voices (Soprano and Alto) and piano accompaniment. The lyrics are: こっここっこ さんのたまご うむよ こっここっこ こっここっこ うむよ こっここっこ うむよ こっここっこ うむよ こっここっこ うむよ こっここっこ うむよ こっここっこ うむよ

エンディング

Musical score for the first system of the ending. It consists of a treble staff and a bass staff. The treble staff begins with a piano introduction marked 'rit.' and a key signature of one flat. The melody is written in a simple, accessible style.

ジャック ジャック ジャック ジャック 「ぼくの冒険のおもしろかったかい？」

Musical score for the second system of the ending. The lyrics are 'ジャック ジャック ジャック ジャック 「ぼくの冒険のおもしろかったかい？」'. The melody continues with a rhythmic pattern of eighth notes.

ジャック ジャック ジャック 「また会おうね ハイバイ！」

Musical score for the third system of the ending. The lyrics are 'ジャック ジャック ジャック 「また会おうね ハイバイ！」'. The melody concludes with a final note on a whole note.

ジャック ジャック ジャック おしまい おしまい

Musical score for the fourth system of the ending. The lyrics are 'ジャック ジャック ジャック おしまい おしまい'. The melody repeats the 'Jack' motif.

ジャック とまめのき

Musical score for the fifth system of the ending. The lyrics are 'ジャック とまめのき'. The melody concludes with a final note on a whole note.

rit.

Musical score for the sixth system of the ending. It consists of a treble staff and a bass staff. The treble staff begins with a piano introduction marked 'rit.' and a key signature of one flat. The melody is written in a simple, accessible style.

ジャックとまめのき

♪ (オープニング)： ねえ、ジャック ジャック ジャック ジャック ジャック どんなぼうけんしたの
 ジャック ジャック ジャック ジャック おはなし きかせてよ
 そらまで とどく 豆の木を のぼって のぼって どこいった
 ジャック ジャック ジャック
 はじまり はじまり ジャックとまめのき

ナレーター： むかし、あるところに、ジャックという男の子がいました。
 とつても貧乏で、おかあさんと二人、たった一頭しかない牛のちちをしぼり、
 それを売って暮らしていました。

あるひのこと。おかあさんが言いました。
 おかあさん： ねえジャック。困ったことに、め牛が一滴もちちを出さなくなっちゃったわ。
 ジャック： しかたがないから、町へ行って、この牛を売ってきてちょうだい。
 おかあさん： わかった。ぼく、いまから町の市場に行ってくるよ。
 ジャック： もう、うちにはなんにも残っていないのだから、できるだけ高い値段で売って
 くるんだよ。
 ジャック： 行ってきまーす。

♪ (おつかい) おつかい おつかい おつかい おつかい おつかい うれしいな
 (せりふ) 「まちへいこう 牛を売るんだ」
 空は青い かぜは とつても いいにおい

ナレーター： 町へ行く とちゅうで、ジャックは 不思議なおじいさんにあいました。
 おじいさん： どこへ、行くのかね？
 ジャック： 町の市場へこの牛を売りにいくんです。
 おじいさん： そうかい。じゃあ、君の牛と、わしの持っているこの不思議な豆と、とりかえ
 ようじゃないか。
 ジャック： でもー。
 おじいさん： だいじょうぶ

♪ (ふしぎなおじいさん) 音楽のみ
 (おじいさんのせりふ)「ふしぎな ふしぎな このまめ
 まいたら たった ひとつ ひとつ
 そらまで のびるよ うそではない」

ジャック： わかった。じゃあとりかえよ。
 ナレーター： ジャックは牛と豆をとりかえて家に帰りました。
 話をきいたおかあさんは…かんかんです。

おかあさん： うしと まめつぶ ひ・と・つ だつて!!

♪ (おかあさんの怒り)
 まあ ジャック なんてこと
 だいじな だいじな あのうしを
 たった ひとつの まめつぶと
 とりかえっこ するなんて
 あーあ かあさんは なさけない

ナレーター： そういっておかあさんは、まめつぶを窓からすててしまいました。

♪ (まめの伸びる音楽)
 ナレーター： 次の朝、ジャックが目を覚まして窓の外を見ると…。
 ♪ (不思議を表す音楽)
 おじいさんの言ったとおり、きのう投げ捨てた豆が一晚のうちにのびて
 空まで届いているではありませんか。
 ジャック： どこまで のびているのかなあ。
 ようし、のぼってみよう。

♪ (まめのきのぼろ) 二部合唱
 (A) まめのきを のぼるよ みたこともない おおきなまめのきを
 のぼるよ ぐんぐん やねこえ ぐんぐん くもこえ
 のぼるよのぼるよ
 (B) まめのきを のぼりましょ ゆかいな ぼうけん ぼうけん
 くもこえ のぼる のぼる
 (A+B) あーれ？

ジャック (囃児)：せりふ
 (A) 雲の上に出たぞ。
 (B) 行ってみよう。
 (A) 家が見えてきた。
 (B) どんな人がすんでいるのかな？
 (A+B) ごめんください。

おお女： だれだい？
 ナレーター： 戸を開けて出てきたのは、おそろしく大きな女のひとです。
 ジャック： こんにちは。おなかがへつています。朝ごはんを食べさせていただけませんか？
 おお女： おはいり。でも、もうじきご主人さまが帰ってくるよ。早くしないと、お前が
 ぼくつと食べられてしまうよ。 あつ！帰ってきた！はやく隠れて！
 ♪ (ジャックが隠れる音楽)

おお男 : くん くん くん なんだ なんだ なんだ
 この においは なんだか、人間の においの ようだが…。

おお女 : だれも いま せんよ。
 どうぞ 朝ごはんを 召し 上がれ。

おお男 : そうか、きの せい か…。ムシヤムシヤ。モグモグ。

ナレーター : おお男は、ごはんを 食べ 終わると、大きな ふくろ の 中の 金貨を 数え はじめ ました。一枚…二枚…数え ている うち 眠っ たら、こっくろ、こっくろ。

その うち、ぐうぐう 眠っ たら しまいました。

ジャック : 今だ！

ナレーター : ジャックは 金貨の ふくろを 肩に かつ ぎ ました。

♪ (そーっと)

みつから ない ように そーっと そーっと そーっと
 おとし ちや いけ ない そーっと そーっと
 金貨の ふくろは おもい けど
 おとし ちや いけ ない そーっと そーっと

ジャック : うちま まで も 帰る んだ。
 母さん きつ と よろこ ぶ ぞ。
 あつ。まめの きだ。
 しつかり 体 に くぐり つ けて …と。
 さあ、おりの ぞ。いち、にの、さん。

♪ (まめの きを おりる 音楽)

ナレーター : 豆の木を おり て、ジャックは かけ だし、いちもく さん。走っ て 走っ て 家 に 帰 り ました。金貨を 見 て おかあ さん も 大 喜 び。

さて、何日か 経っ て、ジャックは また 冒険 に 出 かけ る こと に しま した。
 そう です よ。豆の木を 登っ て、大男の 家 に ね。

ジャックが そーと 覗い て みる と ……。

♪ (金の たまご を うむ に わ と り)

こっくろ っくろ っくろ っくろ っくろ っくろ
 金の たまご うむよ

ジャック : わーっ、すごい や。たまご は みんな 金 だ ぞ！
 持っ て 帰っ たら 母さん、喜ぶ だ ろ う なー。

ナレーター : いくつ も、いくつ も、うみお と さ れ る 金 の たまご を な が め て、大男は 嬉し そ う に うっ と り。

「こっくろ っくろ」とい う に わ と り の 鳴き 声 を 聞 き な が ら、
 こっくろ、こっくろ、居眠り を は じ め ました。

ジャック : いまだ！

ナレーター : ジャックは、めんどり を つかま え る と、すばやく かけ 出 しま した。
 夢中 で 走っ て、やっ と、豆の木に たどり 着い た と き、
 まあ、たいへん、目を 覚 ま した 大男 が こわい 顔 を し て 追い かけ て 来 る で は
 あり ませ ん か！！

大男 : こらー。まてー。
 ジャック : はやく、豆の木を 下 り な き や！！

♪ (まめの きを おりる)

ジャックは おり る ジャックは おり る まめの き スル スル
 おおお と こは ドカ ドカ おい かけ る
 スル スル ドカ ドカ スル スル ドカ ドカ
 「かあ ー さん、斧を もっ て き て ー ー ー！！」

ナレーター : 大男 より 先 に 地面 に たどり 着い た ジャックは、大急ぎ で 豆の木を おの で
 切り た おし ました。

大男 : わあー ー ー っ！

ナレーター : (大男は まっ さ か さ ま！)

ジャック と お母 さん は しあ わ せ に く ら し ま した。

♪ (エンデ ィ ング)

♪ ねえ、ジャック ジャック ジャック ジャック
 ジャック : 「ぼくの 冒険 の おは な し、おもしろ かつ た か い？」
 ジャック : 「また あお う ね バイ バイ！」
 ジャック : 「また あお う ね バイ バイ！」
 ジャック : 「また あお う ね バイ バイ！」
 ジャック と まめの き

「うらしまたろう」

オープニング

Musical score for the 'オープニング' section. It consists of ten staves of music in 4/4 time, featuring a melody in the right hand and a bass line in the left hand. The key signature has one flat (B-flat).

Musical score for the first part of the 'むかし むかし' section. It consists of four staves of music in 4/4 time, featuring a melody in the right hand and a bass line in the left hand. The key signature has one flat (B-flat).

手拍子

Hand clapping rhythm notation for the first part, consisting of a sequence of downbeats and eighth-note patterns.

むかし むかし

Musical score for the second part of the 'むかし むかし' section. It consists of four staves of music in 4/4 time, featuring a melody in the right hand and a bass line in the left hand. The key signature has one flat (B-flat).

手拍子

Hand clapping rhythm notation for the second part, consisting of a sequence of downbeats and eighth-note patterns.

おばあ ちゃん おぼえてる? おとう さん おぼえてる?

おじい ちゃん おぼえてる? おかあ さん も おぼえてる か

な? む か し む か し む か し

む か し ば な し はじまるよ はじまるよ

はじ まる よ—

手拍子 (A)

手拍子 (B)

rit.

やめなされ

Musical score for 'やめなされ'. The score is written in 4/4 time and consists of two systems of staves. The first system includes vocal lines and piano accompaniment. The lyrics are: やめなされ やめなされ やめなされ (Yame nasare yame nasare yame nasare). The second system continues the vocal and piano parts. The lyrics are: かめをばなして やりなされ たとえころらがあつたとて (Kame o bannashite yarinasare tatoe korora ga attu tote). The third system continues the vocal and piano parts. The lyrics are: たたけばきと いたいはず やめなされ やめ (Tatake baki to itai hazu yame nasare yame). The fourth system continues the vocal and piano parts. The lyrics are: な さ れ (na sa re). The score includes performance instructions such as 'ピラスラップ又は手拍子' (Pirassurappu wa iwa wa tebirori) and 'rit.' (ritardando).

かめにのって

Musical score for 'かめにのって'. The score is written in 4/4 time and consists of two systems of staves. The first system includes vocal lines and piano accompaniment. The lyrics are: およぐ およぐ およぐ かめ よ (Oyogu oyogu oyogu kame yo). The second system continues the vocal and piano parts. The lyrics are: およぐ およぐ およぐ かめ よ (Oyogu oyogu oyogu kame yo). The third system continues the vocal and piano parts. The lyrics are: およぐ およぐ およぐ かめ の な か (Oyogu oyogu oyogu kame no naka). The fourth system continues the vocal and piano parts. The lyrics are: およぐ およぐ およぐ かめ の な か (Oyogu oyogu oyogu kame no naka). The score includes performance instructions such as 'ピアノ' (Piano) and 'カロッケン' (Cacophony).

竜宮城

ドラム

ゆらゆらと さかなはおよぎ ウー ウー ウー
 ウー ウー キラキラと さんごはひかる
 D.S.

8va

ドラム

rit.
 ♪ Coda
 「やがて、さんごの林の向こうに美しい御殿が見えてきました。いつのまにか、太郎は竜宮城の前に立っていました。」

ドラム

ようこそおいで くださいました りゆうぐうへ
 おいしいごちそう たくさん めしあがれ

たまたでばこ

Musical score for "たまたでばこ". The score consists of 11 staves. The first staff includes a tempo marking of ♩ = 86. The lyrics "もくもくもく" are written under the melody. The score includes dynamic markings such as *mf*, *p*, and *f*. There are also performance instructions like "カサガシ" and "ハ7)". The piece concludes with a double bar line and repeat dots.

Musical score for "ウツト チャイルド". The score consists of 11 staves. The lyrics are "うつくしい うつくしい むすめたち むすめたち ちむすめたち ちむすめたち まいおどり まいおどり まりま". The score includes dynamic markings such as *rit.* and *p*. There is a performance instruction "カサガシ" and a note "(音はこの通りではない)". The piece concludes with a double bar line and repeat dots.

たろうの 嘆き

♩ = 88

ア

ア ア ア

ピアノ

オルガン

♩ = 80 *rit.*

あ まっしろ な おひげのおじいさん

あ まっしろ な おひげのおじいさん

あ まっしろ な おひげのおじいさん

あ まっしろ な おひげのおじいさん

あ もく あ

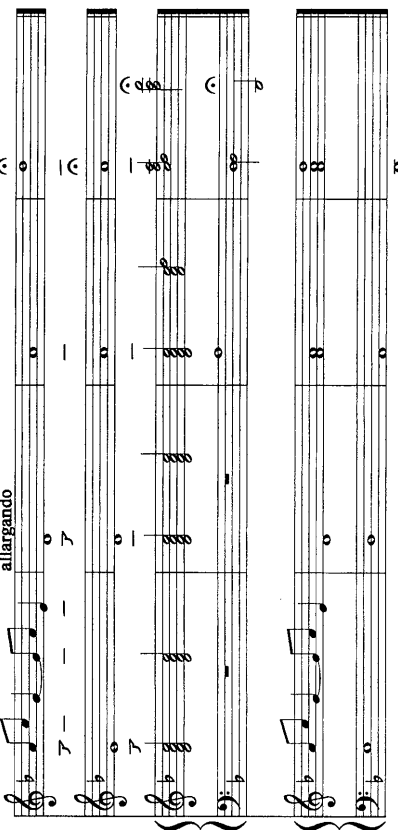
だ

だ

だ

だ

うらしまたろう



♪ (おはなしたメドレー) → (手拍子) → (むかしむかし)

ナレーター： みなさん、こんにちわは！！
きょうは「うらしまたろう」というお話をしますよ。

むかしむかし、ある海辺の村に、「うらしまたろう」という若者が、年者いたお母さんと二人で暮らしていました。
たろうは、毎日ふねにのって海でさかなをとって、暮らしをたてていました。
あるひのこと。おかあさんが言いました。

おかあさん： たろうや。私が丈夫なうちに、はやくお嫁さんをもらっておくれ。

たろう： いやいや、まだわたしは、稼ぎがたりないのでお嫁さんをもらっても食べさせることができません。おかあさんのたつしやなあいだは、このままひとりでおりますよ。

ナレーター： そう言って、たろうは漁に出かけていきました。

漁のかえり、たろうは波打ち際を通りかかりました。

たろう： あーあ。きょうはさかなが一匹も釣れなかったなあ……。

おや？あれは！！

わーい、おもしろいぞ。ははは。

わーい わーい！！

(擬音：つづく、たく、たく、縄の擦れる音など)

ナレーター： こともたちが、大勢寄ってたかって、一匹の亀をついたり、たいたたり、縄でくくって海に漬けたりして、いじめていました。

たろう： おお、おお、かわいそうに！なにをするのだ！！

♪ (やめなされ)

やめなされ やめなされ

たとえ こうらがあつたとて

たたけばきつといたはず

やめなされ やめなされ やめなされ

ナレーター： こうしてたろうは、かめを助けて海に放してやりました。

かめは、海にもぐり泳いでいきました。そして、まるでお礼をいうように、なんども海のうえに顔を出しては頭を下げ、海辺から遠ざかってゆきました。

次の日、太郎が漁に出ようと、またあの海辺を通りかかりますと、助けたかめが、海からぷくりと顔をだしました。

かめ : たろうさま。きのうはわたくしを助けてくださってありがとうございます。お礼に、竜宮城へおつれいたしましょう。

さあ、わたくしの背中にお乗り下さい。

ナレーター : たろうは、不思議に思いながらも、かめの言うとおりに、かめの背中にのりました。

いつのまにか かめは たろうをのせて うみのなかを泳いでいました。

♪ (かめにのって)

およぐよ およぐ かめよ
およぐよ およぐ うみのなか
ゆらゆらと さかなはおよぎ
きらきらと さんごはひかる
およぐよ およぐ かめよ
およぐよ およぐ うみのなか

ナレーター : (後奏1小節2拍目) やがて、さんごの林の向こうに、美しい御殿が見えてきました。

(間)

いつのまにか、太郎は竜宮城の前に立っていました。

♪ (竜宮城)

たろう : 1小節3拍目 「おお、これは!!」

乙姫様 : 4小節3拍目 「たろうさま。かめを助けてくださって、ありがとうございます。どうぞお入りください。」

ようこそ おいでくださいました りゅうぐうへ
おいしい ごちそう たくさん めしあがれ
うつくしい むすめたち まいおどります

ナレーター : りっぱな御殿。美しい、乙姫様。みごとなごちそう。おいしいお酒……。楽しい音楽やおどり…。
夢のような日々が過ぎてゆきました。

たろう : 乙姫様、ありがとうございます。
年者いた母が待っております。

乙姫様 : お別れはつらいですが、そろそろ村に帰らねばなりません。
わかりました。ではおみやげにこの玉手箱を差し上げましょう。
これを持っていたなら、またこの竜宮城へ帰ることができません。
でも、けつして なかをあけてはいけません。

ナレーター : たろうは、またかめにのって、村に帰ってきました。
なつかしい村の景色がたろうをむかえました。でも、なんだかどこか様子がちがって見えます。家の方に戻って見ましたが、家はかめもかたちもありません。

たろう : もし、おじいさん。お尋ねします。ここらあたりに、うらしま
たろうの家は、ありませんか?

むらびと : うらしまたらうだと? ああ、子どもの時に聞いたことがあった
なあ。三百年も前に漁に行つたまま、帰ってこず、家もとつっ
になくなってしまったという話だよ。

たろう : なんということだ!!! 竜宮に行っている間に、三百年も
たつというのか! 知っている人は一人もいないのか! もちろん
母親もいるはずがない。

ナレーター : たろうは、さびしさにたえきれず、そして竜宮がこいしくなつ
て、「けつしてあけてはいけません」という約束もわすれて、
たまたまをあけてしまいました。

たろう : おおーっ!!!

♪ (たまたま)

もくもくもく もくもくもく
ああー

まっしろなおひげの おじいさん!!!

♪ (たろうの嘆き)

ああ!!!

(ナレーター : 3小節目から音楽にかぶせて)

「乙姫様との約束をやぶってしまった、たろう。」

玉手箱のけむりで、おじいさんになってしまった、たろう。
…母もいない…。

ああ、なつかしい乙姫様。
菖宮城にも戻れない。

たろうは、ふるさとのままの砂に手を着いた。

とどまることの無い涙が、砂に吸い込まれていった。」

おわり